

「明治日本の産業革命遺産」と奄美



平成 27 年 7 月に世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」の構成資産、仙巖園内の反射炉跡・尚古集成館本館・異人館(鹿児島市吉野町磯地区)・関吉の疎水溝(鹿児島市下田)・寺山の炭窯跡(鹿児島市東菖蒲谷)は、いずれも江戸時代末期に薩摩藩が行った集成館事業に関するものです。

同時期の奄美ではのちに日本各地で活躍したウォートルス等が携わって、近代的な白糖工場が建設されました。平成 28 年はこれに関する発掘調査が行われたこともあり、講演会並びにまち歩きを実施いたします。お気軽にご参加ください。

①講演会

「明治日本の産業革命遺産」と奄美
～白糖工場を作ったウォートルス～

日時：2017 年 1 月 14 日（土） 15：00～16：30

会場：奄美市立奄美博物館
(奄美市名瀬長浜町 517)

講師：市原 猛志 氏(九州大学助教)

内容：奄美の白糖工場建設に携わったウォートルスを中心に、幕末から明治時代にかけての「お雇い外国人」についてお話いたします。

定員：100名

②まち歩き

「明治日本の産業革命遺産」と奄美
～ウォートルス所縁の地をたずねる～

日時：2017 年 1 月 15 日（日） 10：00～12：00

集合：大島支庁前(奄美市名瀬永田町 1 7-3)

講師：高梨 修 氏(奄美市立奄美博物館学芸員)

内容：奄美市内のウォートルス所縁の地などをたずね歩くまち歩きです。

定員：40名

◆参加方法

下記まで(1)お名前(2)参加希望人数(3)ご連絡先(4)参加希望(①講演会②まち歩きまたは両方)を明記の上 FAX・メールまたははがきでお申込みください。※いずれも参加無料 ※達し次第締め切り。

◆申込み先

NPO 法人かごしま探検の会

【〒892-0821 鹿児島市名山町 3-9 /FAX 099-295-3133/メール info@tankennokai.com】

◆問合せ先電話 099-227-5343

本講演会は、鹿児島県世界文化遺産課「近代化産業遺産普及・啓発事業」業務の一環で行うものです。